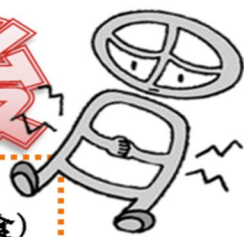




【胃切除】

術後

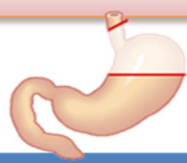


胃を切除するということは、胃の機能を失うということ！
胃を切除したことによる「後遺症 = 胃切除後症候群」の種類とその対処(食)

胃は、食物を一時的に貯え少量ずつ十二指腸に送っている。その際、胃液は強い酸により消化を助け、また殺菌を行う。さらに、食物が小腸から消化吸収されやすいように加工し、造血に関係する鉄やビタミンB₁₂の吸収を補助する役割を担っている。



胃のどの部分の切除か！、どのくらいの範囲の切除か！によって後遺症の症状は異なる!!



噴門側切除 (胃上部)

- ・内容物の逆流
- ・胸焼け・げっぷ



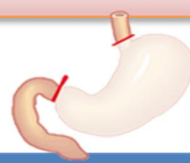
噴門幽門保存

- ・もたれ感
- ・満腹感・胃膨満感



幽門側切除 (胃下部)

- ・ダンピング症候群
- ・腹痛・消化不良
- ・下痢・小腸へ食物が流れ込みやすい



全摘術

- ・ダンピング症候群
- ・腹痛・消化不良
- ・下痢・食道からすぐ腸に流れ込む

《ダンピング症候群》・・・早期ダンピング症候群/晩期ダンピング症候群

(ダンパーが土砂などを一気に投げ下ろすことをあらい、食べ物も胃内に貯められることなく、短時間のうちに小腸に流れ込むため起こる全身症状のこと)

早期ダンピング症候群 → 食後5～30分で、冷や汗、動悸、めまい、しびれ、だるさなどの全身症状、腹痛や下痢、吐き気、嘔吐、腹部膨満などの腹部症状

晩期ダンピング症候群 → 食後2～3時間で、頭痛、倦怠感、発汗、めまい、脈や呼吸が速くなる



「食事」や「生活」を楽しむために！

胃切除後に、食事つまずく患者さんには共通点があるようです！

それは、一度にたくさん食べてしまうことと、食後すぐ横になってしまうことのように。気を付けましょう！食後は、15～20分ほど休んだら散歩に出かけるなど軽い運動が良いとされます。

もし、少し食べ過ぎたと思ったら、ミントの葉を2～3枚かんでみると良さそうです。すっきりするだけでなく、消化を助けてくれます。ためしてみましょ！



次ページからは！対処法と食事!!

